

## 特定給食施設栄養報告書記入要領

1 特定給食施設の管理者は、実施した給食について、特定給食施設栄養報告書（様式第8号）を、施設を所管する保健所へ1部提出すること。

### 2 提出期限等

特定給食施設の設置者又は管理者は、実施した給食について、特定給食施設栄養報告書を次のとおり提出すること。

給食実施月	提出期限
4月、5月、6月、7月、8月、9月	10月15日
10月、11月、12月、1月、2月、3月	4月15日

3 各項目の記入については、次のとおりとする。

#### 【全施設共通様式】

(1) 調査日：報告書を作成した日を記入する。

(2) 作成者：報告書を作成した者の氏名等を記入する。

#### (3) 施設

①給食開始年月日：施設において給食を開始した年月日を記入する。

②施設改築年月日：施設（調理場等）を改築した場合にのみ記入する。

③名称、所在地、電話番号、FAX番号：施設の名称、所在地、電話番号、FAX番号を記入する。

④管理者の氏名：施設を管理する者の氏名を記入する。

⑤設置者名、設置者の住所：施設を設置する者の名前（法人名）、住所を記入する。

⑥代表者の職・氏名：施設の代表者の職名及び氏名を記入する。

#### (4) 給食運営状況

①業務委託の有無：給食業務に関する委託の有無を記入する。「有」の場合には、次の「委託先」の欄に記入する。

##### ②委託先

ア 名称、所在地：委託先の名称、所在地を記入する。

イ 責任者の職・氏名：委託先の責任者の職名及び氏名を記入する。

ウ 委託内容：委託している業務内容について、該当する数字に○を付ける。（複数可）その他委託している業務があれば（ ）に内容を記入する。

(5) 給食関係職員：施設の給食に従事する職員の内訳を「施設側」「委託先」に区分し、職種毎に記入する。

常勤：当該施設において他の正規職員と同様な勤務形態にある場合をいう。

非常勤：それ以外の勤務形態にある場合をいう。

(6) 給食対象者：該当の施設種別を○で囲み、対象者、職員数を記入する。

(7) 食数（実数）：「6月15日又は12月15日現在」については、どちらかを○で囲み、施設の給食を利用している者及び職員を、朝食、昼食、夕食、夜食（おやつを除く）ごとに実数で記入する。また、1日当たりの食材料費（1人分）も記入する。

(8) 施設外調理の有無：施設外での調理の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。

- (9) 施設外調理の方法：施設外調理の方法について、該当する数字に○印を付ける。  
(施設外調理を実施していない施設は記入する必要はない)
- ①クックチル：加熱した食材を給食冷却して（90分3℃以下）、チルド帯（3～0℃）で保存し、提供時に再加熱して提供できる状態にすること。
  - ②クックフリーズ：加熱調理した食材を急速冷凍し（20分以内0℃～-5℃以下を通過）、-18℃以下で冷凍保存し、提供時に再加熱して提供できる状態にすること。
  - ③クックサーブ：食材を加熱調理後、冷凍又は冷蔵せずに運搬し、速やかに提供すること。
  - ④真空調理：食材を生のまま、もしくはあらかじめ熱処理をして、調味料といっしょに真空パックし、温度と時間管理（T・T管理）ができる加熱機器（スチームコンベクションオーブン、スーベークッカー）で、パックごと低温加熱する。食材を真空包装のうえ、低温にて加熱調理後、給食に冷却または冷凍して、冷蔵又は冷凍により運搬、保管して提供時に再加熱して提供すること。
- ①～④に該当しない場合は、記入しなくてよい。
- (10) 利用者の把握：給食を利用する者の情報把握について、該当する数字に○印を付ける。（複数可）
- (11) 情報提供
- ①利用者に対する情報提供の有無：給食利用者に対して行っている給食等に関する情報提供の有無について、該当する数字に○印を付ける。
  - ②内容：情報提供を行っている内容について、該当する数字に○印を付ける。
  - ③利用者の活用状況：提供している情報について、利用者の活用状況を記入する。
  - ④栄養成分の表示をしている項目：提供している食事について、表示をしている栄養成分の項目について、該当する数字に○印を付け、その他の表示している栄養成分があれば（ ）に記入する。
- (12) 給食委員会
- ①開催の有無：給食委員会の開催について、該当する数字に○印を付ける。
  - ②記録の有無：給食委員会を開催している場合の記録の有無について、該当する数字に○印を付ける。
  - ③出席者の職種：給食委員会に出席している者の職種を記入する。
  - ④具体的な協議内容：給食委員会で協議されている具体的な事項を記入する。
- (13) 衛生管理：給食における衛生管理の状況について、該当する数字に○印を付ける。
- (14) 給食の目標及び給食をよりよくするための取組み：給食を実施するにあたっての目標や、給食の内容をよりよくするための具体的な取組みについて記入する。
- (15) 栄養補助食品等の使用：
- ①使用の有無：強化食品、補助食品等の使用について、該当する数字に○印を付ける。（複数可）その他使用しているものがあれば、（ ）内に記入する。
  - ②強化食品又は補助食品を使用している場合の主たる栄養成分：強化食品等又は補助食品を使用している場合に、使用している食品の主たる栄養成分について、該当する数字に○印を付ける。（複数可）その他使用しているものがあれば、（ ）内に記入する。
- (16) 質問又は要望：特定給食の衛生・栄養管理を適切に実施する場合において、保健所に対する質問又は要望を記入する。

## 付表1 医療提供施設 記入方法

### 1 月間給食延べ食数（6月又は12月）

該当する月（6月又は12月）に提供した給食の延べ食数について、一般食及び特別食の区分ごとに記入する。

### 2 給食対象者数（6月15日又は12月15日）

該当する日（6月15日又は12月15日）の一般食及び特別食の区分ごとの給食対象者数を記入する。ただし、15日が祝祭日等により、食数が平常時と比べて変動が大きい場合には、該当日の前日（又は前々日）を記入する。

### 3 特別食の内訳（6月15日又は12月15日現在）

該当する日（6月15日又は12月15日）の特別食について、区分ごとに食数を記入する。ただし、15日が祝祭日等により、食数が平時と比べて変動が大きい場合には、該当日の前日（又は前々日）を記入する。

なお、合併症等により、表中で分類できない治療食を提供している場合、主たる治療食を計上する。（「2 給食対象者数」の特別食（加算食・非加算食）と一致すること）

また、「がん」、「摂食・嚥下機能低下」、「低栄養」等の患者に対する治療食を提供した場合には、区分の空欄に記入し、食数を記入する。

### 4 栄養アセスメント

栄養アセスメントの実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。「有」の場合には、栄養アセスメントを実施するための身体状況の把握方法について、該当する数字に○印を付ける。

### 5 嚥食状況の調査

嚥食状況を把握するための調査の有無について、該当する数字に○印を付ける。「有」の場合には、調査方法を、集団の場合と個人の場合について、項目ごとに記入する。

### 6 栄養指導の状況

#### （1）集団指導

該当月（6月又は12月）に実施した集団指導の状況を疾病別に「入院」「外来」の回数及び人数を記入する。

#### （2）個別指導

該当月（6月又は12月）に実施した個別指導の状況を疾病別に「入院」「外来」の回数及び人数を記入する。

## 付表2 介護老人保健施設、介護医療院又は特別養護老人ホーム 記入方法

### 1 1日当たりの平均食数

該当月の1日当たりの平均食数を区分ごとに記入する。

### 2 食種別の食数

該当日の食種別の食数を区分ごと記入する。

### 3 約束食事せん

約束食事せんの発行（作成）の有無について、該当する数字に○印を付ける。約束食事せんを発行（作成）している場合には、発行（作成）方法について該当する数字に○印を付ける。

### 4 栄養アセスメント

栄養アセスメントの実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。栄養アセスメントを実施している場合には、栄養アセスメントを実施するための身体状況の把握方法について、該当する数字に○印を付ける。

### 5 喫食状況の調査

喫食状況を把握するための調査の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。「有」の場合には、調査方法を、集団の場合と個人の場合について、項目ごとに記入する。

### 6 栄養指導の状況

該当月（6月又は12月）に実施した栄養指導の状況について、「個別指導」「集団指導」ごとに「入所者」「通所者」別に記入する。また、病態別の指導状況について記入する。

### 付表3 児童福祉施設 記入方法

#### 1 給食の形態

離乳食の提供の有無について、該当する数字に○印を付ける。離乳食を提供している場合には、対象者の人数を記入する。

また、延長保育のおやつ提供の有無について、該当する数字に○印を付ける。

#### 2 食物アレルギーへの対応

食物アレルギーへの対応の有無について、該当する数字に○印を付ける。食物アレルギーへの対応を実施している場合は、対応している食数を年齢別に記入する。

#### 3 栄養指導の状況

栄養指導の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。栄養指導を実施している場合は、「個別指導」「集団指導」別に人数を記入し、指導方法や内容等の具体例を記入する。

#### 4 給食量の調整

給食量の調整の有無について、「主食」「副食（主菜・副菜）」別に該当する数字に○印を記入する。給食の量の調整を実施している場合には、具体例を記入する。

#### 5 喫食状況の調査

喫食状況の調査の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。喫食状況の調査を実施している場合には、実施回数及び方法を記入する。その他の方法で実施している場合には（ ）に記入する。

#### 6 食品群別給与目標量及び給与量

該当月の1日1人当たりの食品群別給与目標量及び給与量を、年齢区分毎に記入する。なお、認定こども園等、左側の年齢区分に該当しない場合は、（ ）内に年齢区分を記載する。

#### 7 給与栄養目標量及び給与栄養量

該当月の1日1人当たりの給与栄養目標量及び給与栄養量を、年齢区分別に記入する。なお、認定こども園等、左側の年齢区分に該当しない場合は、（ ）内に年齢区分を記載する。

※医学的な栄養管理を個々人に実施している施設は記入不要。

## 付表4 社会福祉施設（特別養護老人ホーム及び児童福祉施設を除く。）記入方法

### 1 1日当たりの平均食数

該当月の1日当たりの平均食数を区分ごとに記入する。

### 2 栄養指導の状況

該当月（6月又は12月）に実施した栄養指導の状況について、「個別指導」「集団指導」ごとに「入所者」「通所者」別に記入する。また、病態別の指導状況についても記入する。

### 3 食種別の食数

該当日の食種別の食数について、区分ごとに記入する。

### 4 喫食状況の調査

喫食状況を把握するための調査の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。「有」の場合には、調査方法を、集団の場合と個人の場合について、項目ごとに記入する。

### 5 給与栄養目標量及び給与栄養量

該当月（6月又は12月）の1日1人当たりの給与栄養目標量及び給与栄養量を、施設で設定されているもののうち、多く提供している食種から2つを記入する。

なお、医学的な栄養管理を個々人に実施している施設は記入不要。

付表5 その他の施設 記入方法

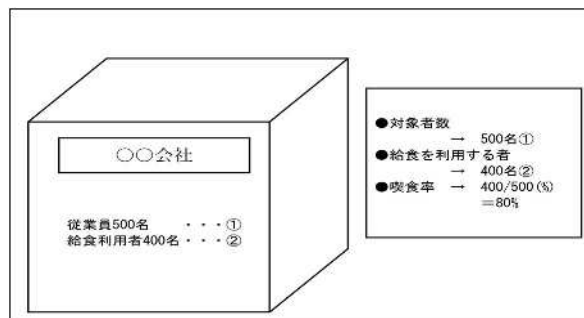
1 食事提供の方法及び種類

食事の提供方法及び種類について、平均的な日の状況を記入する。

区分	内容	備考
単一定食（弁当）	食	提供している定食（弁当）の食数を記入する
複数定食（弁当）	種類 食	提供している定食（弁当）の種類と合計食数を記入する
アラカルト	種類 食 1 主食（品 食） 2 主菜（品 食） 3 副菜（品 食） 4 その他（品 食）	提供しているメニューの種類及び食数を記入し、分類毎に記入する。 その他には、1品もの、丼物、麺類等の種類と食数を記入する。
特別献立	提供の有無 回数	特別献立の実施の有無について記入する。実施している場合には、実施回数を記入する。

2 給食の利用状況

- ・対象者数（従事者を含む。）  
給食を提供する対象者となる人数（従事者を含む。）を記入する。
- ・対象者のうち給食を利用する者（喫食者数）  
対象者のうち、給食を利用する者の人数を記入する。
- ・喫食率  
対象者のうち、給食を利用する者（喫食者）の割合を記入する。



3 栄養指導の状況

栄養指導の実施の有無について、該当する数字に○印を付ける。なお、栄養指導を実施している場合には、該当月（6月又は12月）に実施した栄養指導について、「個別指導」「集団指導」別に記入し、指導方法や内容等の具体例を記入する。

4 給食量の調整

「主食」「副菜（主菜・副菜）」別に実施の有無について、該当する数字に○印を付

ける。実施している場合には、調整の方法や内容等の具体例を記入する。

5 食品群別給与栄養目標量及び給与量

該当月（6月又は12月）の1日1人当たりの食品群別給与栄養目標量及び給与量を、施設で設定されている給与栄養目標量及び給与栄養量のうち、多く提供している食種から2つを記入する。

6 給与栄養目標量及び給与栄養量

該当月（6月又は12月）の1日1人当たりの給与栄養目標量及び給与栄養量を、施設で設定されている給与栄養目標量及び給与栄養量のうち、多く提供している食種から2つを記入する。